

(↑事業開始日は7月1日を目安、完了年月日は翌年3月31日で)

技術高度化研究開発支援助成金交付申請書（続き）

3 共同実施企業等（←共同で実施する企業・大学等があれば記入して下さい）

名 称	代表者（職・氏名）	所在地・電話番号
①××大学	××学部 教授 ××××	××××××××××××× (×××) ×××-××××
②株式会社××	代表取締役 ××××	××××××××××××× (×××) ×××-××××

4 事業実施体制（××名）（←社内および共同実施企業等との役割分担を記入して下さい）

名 称	担当者（職・氏名）	役 割
①××××株式会社	××課 ××××	××××××××××
②××××株式会社	××課 ××××	××××××××××
③××××大学	××学部 教授 ××××	××××××××××
④株式会社××××	××部 ××××	××××××××××

5 経費（←内訳はできるだけ詳しくして下さい。助成額は合計金額の2分の1以内で1,500千円が上限ですが、ここに記入する金額は正味使用する予定の金額を記入して下さい。）

区分	金額（千円）	内 訳（例）
消 耗 品 費	×, ×××	××試験材料費、××試薬費
設備備品費	×, ×××	××機械装置の設置、××金型の製作
研究委託費	×, ×××	××大学への委託費
旅費交通費	×, ×××	××から××までの旅費
通信運搬費	×, ×××	××機械の運搬費、××試作品の送料
謝 金	×, ×××	××への謝金
借料、損料	×, ×××	××レンタル代
印刷製本費	×, ×××	××資料作成費
そ の 他	×, ×××	
合 計	×, ×××	

6 当該申請事業に対する他の機関からの助成金など申請（申請予定を含む）があれば記載して下さい

（機関の名称、助成金など制度の名称及び金額）

（例）××県中小企業団体中央会

平成××年度補正 中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業

×次公募、×次締切 申請額×, ×××万円

7 決算書（←決算書から必要な項目の数字を抜き出して、記入して下さい）

貸借対照表

（単位：千円）

科 目	前々期	前 期	当 期	科 目	前々期	前 期	当 期
流動資産	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×	流動負債	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×
固定資産	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×	固定負債	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×
繰越資産	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×	資本合計 (自己資本)	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×
資産合計	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×	負債・ 資産合計	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×

損益計算書

（単位：千円）

科 目	前々期	前 期	当 期
売 上 高	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×
売上総利益	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×
営 業 利 益	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×
経 常 利 益	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×
当期純利益	×, × × ×	×, × × ×	×, × × ×
*従業員数	(× × 人)	(× × 人)	(× × 人)

*マイナスの場合は、△表示をして下さい。

*決算が3月の場合は、令和××年度3月期分を当期（見込み）にご記入下さい。

*添付資料として、決算書3期分（貸借対照表、損益計算書）をお願いします。

ここからが申請書に加える<別紙>の内容です。

枚数・様式に制限はありませんが、以下の項目は必ず記入して下さい。

また、申請内容をわかりやすく伝えるために、研究開発する製品等の模式図、写真、図表等を織り込んだり、業界の専門用語などには、注釈・説明等を加えたりすると効果的です。

(1) 開発事業の内容

①開発を行う技術・製品・サービスの内容、特色

(開発に至った経緯等の外的・内的な事業背景、具体的な事業内容および特色を記入して下さい。)

②既存の技術・商品・サービスとの相違点

(過去・既存の技術・製法・商品・サービスとの相違点等を記入して下さい。)

(2) 研究開発の進捗状況

①現在までの自主開発事業

(現在まで自社で行った開発状況や事業の進捗状況を記入して下さい。)

②今後行う研究開発の課題及び解決方法

(開発における今後の問題点と研究課題等、それらを解決していくための方策を記入して下さい。)

(3) 商品化後の事業展開

①販売ターゲット

(販売先としてターゲットとする業種・職種・顧客等を記入して下さい。)

②現在の市場規模、将来需要予測

(ターゲットとなる販売先の市場規模、予想される需要などを記入して下さい。)

③価格設定、売上目標、利益見込

(将来的な予想・目標を年度別に分けるなどして記入して下さい。)

(4) 事業スケジュール

(作成例)

取り組み内容	実施者	20XX年度 (月)											
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
開発物の選定・製作			→										
試作の検討、製作				→									
開発物の試験					→								
効果の確認						→							
改良							→						
再度、試験								→					
再度、効果の確認									→				
製品化設計、製作										→			